

ひめだ高松三ノ木

No.1036

14.11.26

日本共産党 和歌山市公議員

11月30日は知事選挙投票日です

ずいぶん寒くなりました。それこそのはず、来週からは12月です。その前に11月30日は、知事選挙の投票日です。今後4年間の県政の方向を決める選挙です。棄権せずに請い、投票に行ってください。11月20日(木)議会運営委員会が開かれ、12月定例会議の日程が(2)面のとおり決まりました。

日本共産党 市議員団 6人全員が一般質問

知事選挙の最終盤に12月定例会議が始まります。しかも、この定例会議中の12月2日から衆議院選挙が始まり、14日に投票日とは何かを保持者がフワフワ

を入手して一般質問をしたいと思えます。

私、ひめだの一般質問は①児童女性会館の機能の存続について、代表質問に対する市長の答弁は、こまごまでの市の説明をひっくり返すような内容でした。代表質問は一般質問のみです。その真意を質し、代替できる施設を求めたいと思えます。②秋葉山公園の整備について。8月に、リニエールオープンした秋葉山公園ですが、展望ロカからほとんど景色が見えないなどの問題を指摘し改善を求めます。③津波対策について。毛見の防波堤や標高表示の考え方と整備について

て質したいと思えます。11月30日(水)3番目の予定

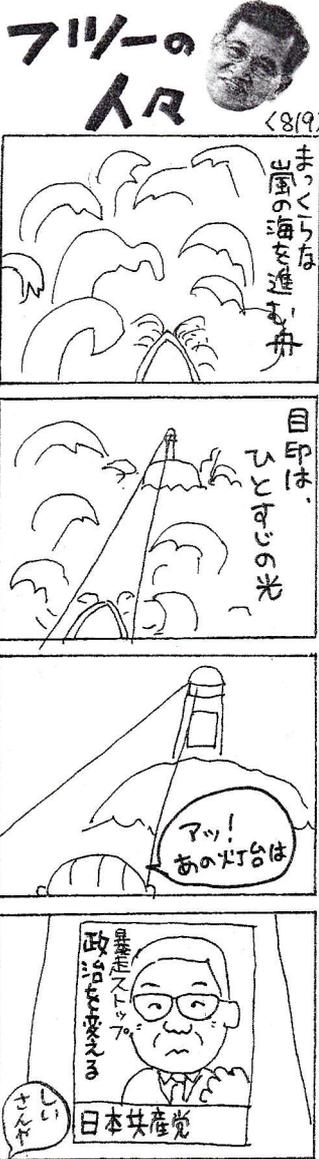
こんにちは 日本共産党のかとう直人です。

(その44)

車いす裁判、高裁に

橋本市在住の重度障害者を持つ上田新さんが電動車いすの支給を橋本市に拒まれて起こした裁判が11月18日大阪高裁で始まった。和歌山地裁で10回の弁論を重ねた後、7月に「支給できない」と敗訴判決。「電動車いすのマニュアルどおりの操作能力」の不合格が判決に反映した。上田さんの「自立した生活を営むのに電動車いすが必要だ」の思いは退けられた。「自分は能力が無いと決め付けられたようで、これ以上、裁判は続けた

くなかった」とあのとき
の本人の気持ちをこの両親
が代弁された。だけで、
「もうこれ以上失うものは
無いよ」と弁護団の励
ましを受けて、この日、
大阪高裁での控訴審に臨
んだようだ。父親は「息
子にとっては、電動車い
すで自由に動き回りたい、
自分で移動したい、さそ
やかな願いなんです。障
害の無い人ならば移動の
自由は当然でしょう」と、
障害者の権利条約を批准
した日本において、その
具現化を迫るこの裁判、
全国の大勢の仲間が注目
している。1月9日に第
2回弁論がある。



かとう直人 (県議予定候補)

衆議院比例 4議席以上を目標に

日本共産党は今回の総選挙で全国650万票、得票率10%以上、近畿ブロックは160万票以上、3議席回復(現有2議席)、4議席以上を目標に奮闘します。

近畿は、全国の党の牽引車です。96年総選挙では、153万9千票(17.48%)で6議席、京都3区当選を含む7議席を獲得し、全

国26議席への躍進に大きく貢献しました。前回総選挙では13万2千票(7.52%)で3議席から2議席に後退しましたが、参院選では10万票(11.31%)に前進しました。近畿ブロック(定数29)で1議席獲得に必要な得票率は3.3%、3議席には9.9%、4議席には13.2%です。

比例代表は「日本共産党」と書いていただく人が増えるほど議席が増え、どの票もムダになりません。

【比例代表選挙】
投票は政党名で、個人名は無効です。

【小選挙区選挙】
投票は候補者名で、くじしげ

くじしげは日本共産党



読者のみなさん、くじしげが、2年前の選挙について来月2日からの総選挙でお世話になります。ご支援のお願いです。

の政治は、私たちにとって何もないことは、ありませんでした。

くじしげはまぎびしくなり、将来不安も増えています。

「消費税が上がったから、お金は減るし、単価も落ちた」「とりやさい」ところからくるのは、あかん。消費税上げて、何で法人税は下げるん？」「いざれも、飲食店を営む方の声です。



明彦 くにしげ (衆院1区)

8%でより深刻になった。不況から抜け出すには、アベノミクスは中止し、消費税10%実施は中止することが肝心です。

政治を変えて日本の明るい未来を開くため、がんばります。

12月定例会市議会日程案

月日(曜)	会	議
11(27)木	本会議	議案説明、質疑(先議分)
28(金)	"	討論、採決(先議分)
12(2)火	"	一般質問 (「請願受理期限」)
3(水)	"	"
4(木)	"	"
5(金)	"	一般質問、質疑、委員会付託
8(日)	常任委員会	"
9(火)	"	"
10(水)	"	"
11(木)	特別委員会	"
12(金)	"	"
16(火)	本会議	委員報告、討論、採決

私ひめたは経済学教授です



日本共産党 後援会行事のおしらせ

12月7日の年末の集いは中止し、昏からの集談会になります。年末から新春に

初の神前結婚式と「新婦の父」

11月23日、私、ひめたの長女・リンの結婚式がありました。新郎新婦の家族だけの結婚式と披露宴でしたが、それはそれでなかなか

又テキな結婚式だ、たと思えます。私は、娘については妻にまかせきりだったこともあり、わりとあっさりした「新婦の父」を初体験。